

令和6年度

避難生活施設運営委員会

会長会議



大和市イベントキャラクター
ヤマトン

危機管理課 担当紹介

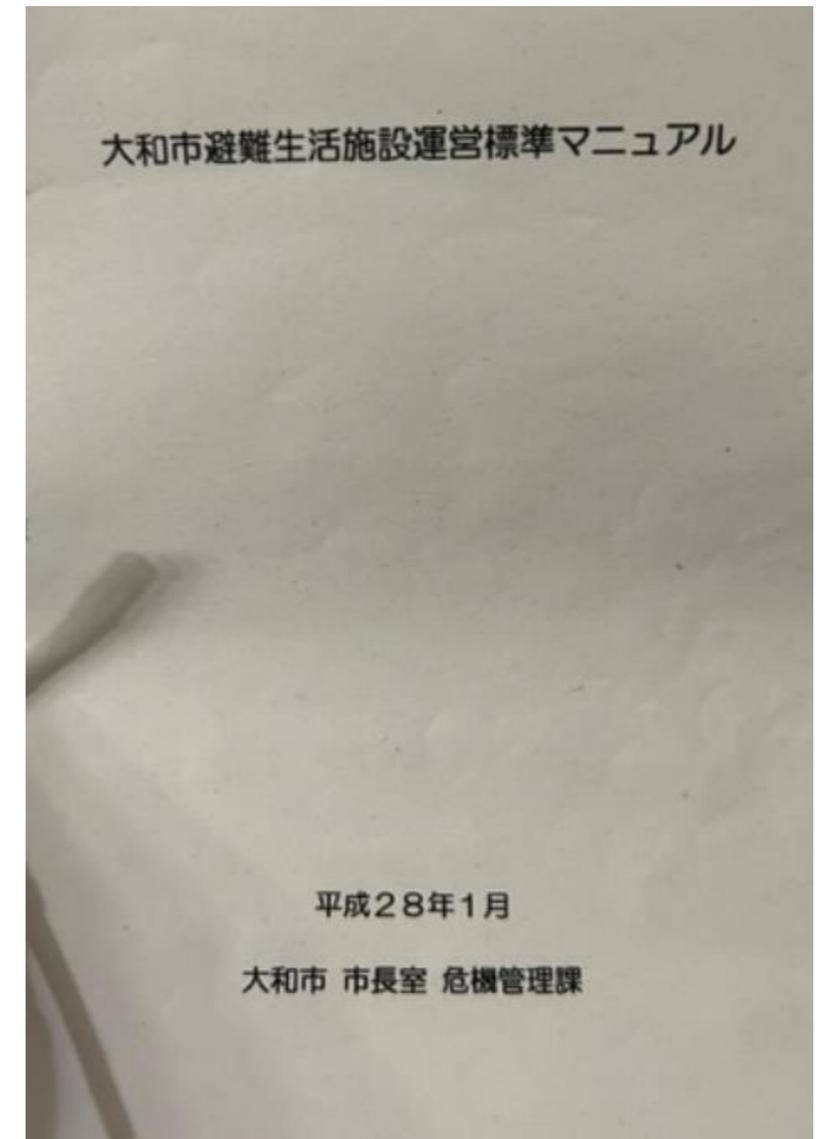
区域	運営委員会	危機管理課 担当
北 部	中央林間小学校	川名 大堀
	つきみ野中学校 県立大和高等学校	
	緑野小学校	
	西鶴間小学校	
	北大和小学校	
	南林間小学校 南林間中学校 県立大和西高等学校	
	林間小学校 特別支援教育センター 「アンダンテ」	
	鶴間中学校	
	中部	
深見小学校		
草柳小学校		
大和小学校		
大和中学校		
文ヶ岡小学校		
大和東小学校 県立大和東高等学校		
大野原小学校		
南部	引地台中学校	吉江 山本 水村
下福田小学校		
下福田中学校		
柳橋小学校		
引地台小学校		
渋谷中学校		
福田小学校		
渋谷小学校		
上和田小学校 県立大和南高等学校		
桜丘小学校		
上和田中学校		

本日の内容

(1) 避難生活施設運営委員会とは
～能登半島地震を受けて～

(2) 事例紹介

(3) 今後の活動について



1月1日に発生した能登半島地震

石川県（人口約114万人）

避難者数 約40,688人(令和6年1月2日発表)

石川県羽咋郡志賀町(人口約1万8千人) = 震度7

避難者数 約1000人強

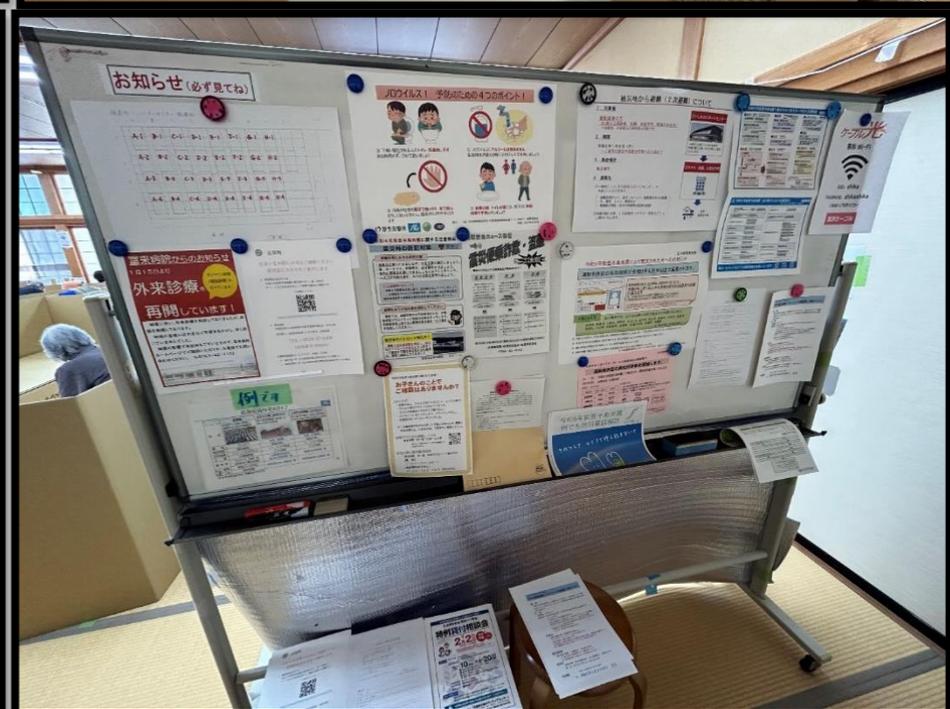
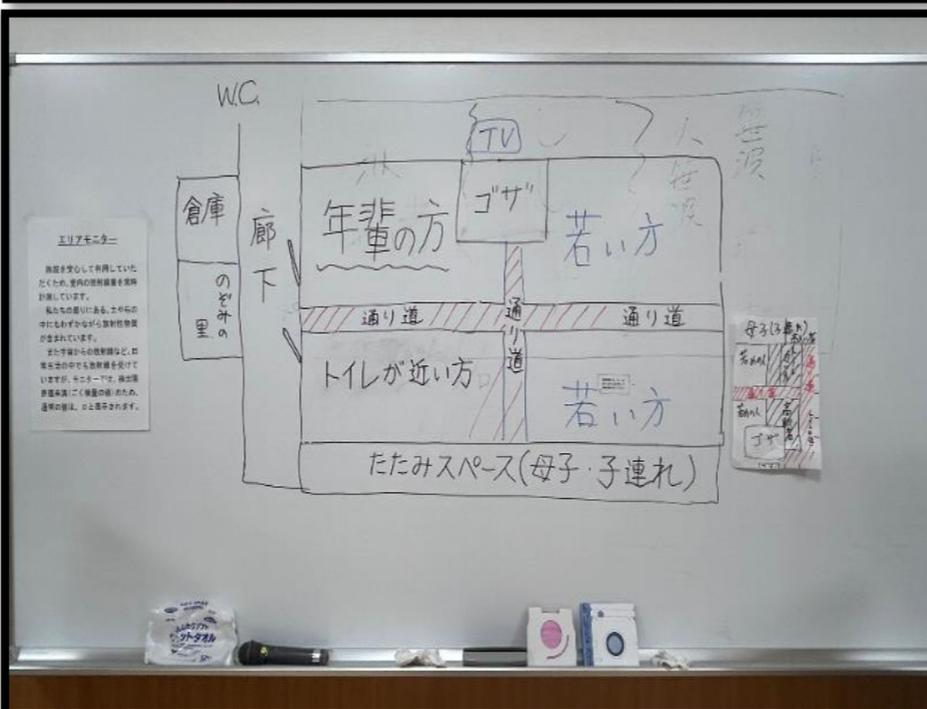
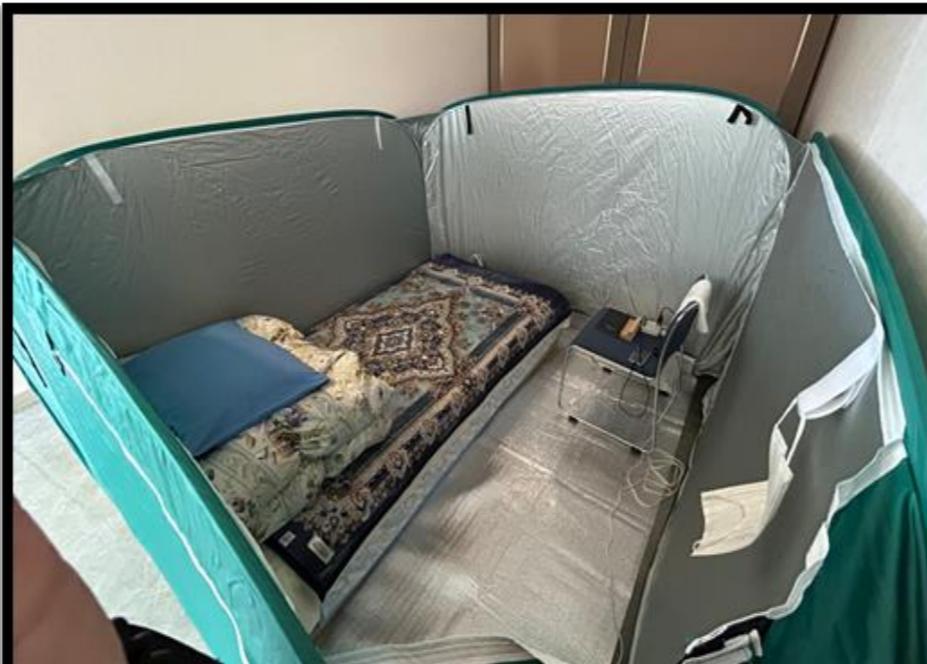
→5月8日時点でも148人が避難所で生活

単純計算(あくまで参考)ですが・・・

大和市:24万人=約13,333人→27委員会だと、約500人

発災直後はもっと多くなることが考えられる。

志賀町での避難所の様子



避難生活施設運営委員会とは？

避難生活施設運営委員会とは①

避難生活施設（市内33カ所）



避難生活施設運営委員会とは②

- 災害時に避難生活施設（市内33か所）の運営を自主的かつ円滑に行うため、平時から協議や訓練を行う組織

27の委員会が設立

※高校等は近隣の小中学校と合同

平時

- ・ 避難生活施設の運営方法について協議する委員会

災害時

- ・ 避難生活施設の運営に従事する委員会

避難生活施設運営委員会の構成員

★重要

3者と避難者が協力して運営



★危機管理課は平時には必要に応じてオブザーバーとして委員会に参加いたします。

市の従事者の役割

「避難所従事者（市職員）は、避難生活施設の運営が円滑に行えるよう避難生活施設の運営業務に従事する」

災害時に円滑な運営を行うために、
平時から**顔の見える関係づくり**が必須

★市と避難生活施設の**橋渡し**役。災害時には主体的な行動が必要

市の従事者の役割～具体例～

- 1 運営の円滑化 (状況把握と判断)
- 2 避難者の把握・報告
- 3 被害状況の聞き取り・報告
- 4 避難所外避難者（在宅避難・車中泊等）の把握・報告・対応
- 5 物資・資機材等のニーズ調査・要望
(飲み物・食べ物・トイレ・暖房器具など)
→健康福祉総務課と連絡調整
→災害対策本部で検討・決定など

避難生活施設運営委員会の必要性①



阪神淡路大震災での避難所の状況



新潟中越地震での避難所の状況

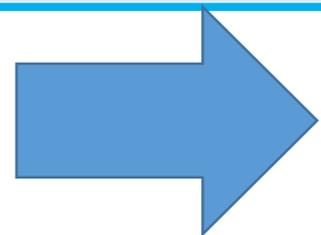
避難生活施設運営委員会の必要性②

避難生活施設運営委員会があると…



ルール等が明確になり

- **健康状態、衛生環境**が改善される
- **居住スペース、通路**が確保される
- **情報**が開示（共有）される
- **災害関連死を減らす**ことができる



生活の「**質の向上**」を目指す。

災害関連死とは

【定義】

当該災害による負傷の悪化又は避難生活等における身体的負担による疾病により死亡し、災害弔慰金の支給等に関する法律（昭和48年法律第82号）に基づき災害が原因で死亡したものと認められたもの（実際には災害弔慰金が支給されていないものも含めるが、当該災害が原因で所在が不明なものは除く。）

【熊本地震での例】

- ・避難中の車内で74歳女性が、疲労による心疾患で死亡
- ・78歳男性が、地震後の疲労等による心不全で死亡
- ・83歳女性が慣れない避難生活から肺炎になり、入院先の病院で死亡
- ・32歳男性が、地震による疲労が原因と思われる交通事故による死亡
- ・43歳女性が、エコノミー症候群の疑いで死亡

地震時における避難の流れ

事前対策

家の耐震化や家具の固定



備蓄品の確認



避難場所

一時避難場所で情報収集や安否確認（自主防災活動）



大規模火災等の危険がある場合は**広域避難場所**へ



広域避難場所

市が指定する**指定緊急避難場所**



避難生活施設

自宅に住めない方は**避難生活施設**へ



自宅に住めない

自宅で生活できる

自宅へ



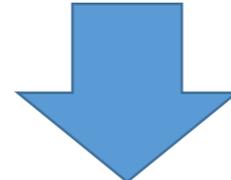
危険から逃れる

避難生活施設開設までの流れ

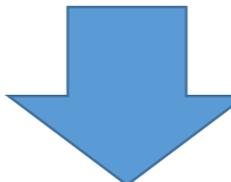
災害発生



避難生活施設開設の決定



避難所従事者の派遣



避難生活施設の安全性を確認
(応急危険度判定士)



避難生活施設の開設

避難場所と避難所の違い

○避難場所とは…（指定緊急避難場所）

災害から命を守るために、一時的・緊急的に避難する場所

○避難所とは…（避難生活施設）

災害で住居を失った避難者が一定期間生活をする施設

避難生活施設の運営

- 運営は、自主防災組織（地域住民）が主体となっていて行うことを基本とする。
- 長期化することが予想される場合には、初動期は自主防災組織が主体となっていて運営し、安定してきた段階（およそ3日目程度：運営期）で、**避難者が主体**となるよう移行していく
- 避難所外避難者（在宅避難者等）の支援拠点にもなる。

避難生活施設運営委員会の組織（例）

運営本部（自主防災会・市従事者・学校）

総務班	避難生活施設の運営統括、事務局、管理 等
名簿班	避難者名簿の作成、安否等問い合わせ対応 等
食糧班	食糧調達、配給 等
物資班	物資調達、管理、配給 等
救護班	負傷者救護、要援護者の移送、こころのケア 等
衛生班	ごみ、トイレ、清掃 等衛生管理 水の確保 等
情報広報班	情報収集、情報発信 等

避難生活施設開設までの流れ（各活動班）

会長・副会長 … 運営委員会へ参集、役割の指示

総務班	避難者の整理、誘導。体育館の区割り 等
名簿班	避難者の受付準備 等
食糧班	飲料水の確保、食料の配布準備 等
物資班	避難者の受付準備補佐、防寒具配布 等
救護班	傷病者の把握、救護所の設置 等
衛生班	簡易トイレ、ごみ置き場の設置、衛生管理 等
情報広報班	情報収集、発信 特設公衆電話の設置 等

避難生活施設の初期段階

初期段階として発災から3日間ほど。

避難者には避難生活施設での生活ルールを周知し、活動に協力してもらいます。

初動期の活動は以下のように多岐にわたるので、混乱を避けるためにも自主防災会や避難者の協力が必要になります。

(例)〈作業内容〉

- ・避難者数の確認(受付)
- ・避難者への対応
- ・けが人や要配慮者への対応
- ・体育館の区割り
- ・トイレの確保
- ・学校施設の利用ルール周知 など



避難生活施設の運営期

災害発生から、3日～1週間程度の時期。

避難者が避難生活施設での生活に慣れ、支援物資も届くなど、避難生活施設の運営が安定しはじめます。

この時期から、集団生活のストレスからの疲労や窮屈な姿勢を強いられたことによるエコノミー症候群が発生するなど、体調を崩す避難者が増えてくるため、避難者の健康状態や衛生環境に配慮した運営が求められます。

回復するライフラインが出てくることにより、避難者数も減少しはじめます。

(例)〈作業内容〉

- ・避難者の入退所管理
- ・健康相談
- ・物資の調達、管理、配布
- ・衛生環境の整備 など



避難生活施設の縮小・撤収期

ライフラインが本格的に復旧し始め、避難者の人数が減少することで、避難生活施設運営本部の負担が大幅に軽減されます。避難生活施設で生活する避難者には、避難生活の長期化に伴いプライバシーの確保等が求められます。

また、学校教育が再開されることもあり、使用範囲等を施設管理者と調整する必要性が生じます。

(例)〈作業内容〉

- ・プライバシーの確保
- ・避難生活施設の統廃合に伴う移動・調整
- ・避難生活施設の閉鎖
- ・避難生活施設運営本部の廃止 など

防災備蓄品の保管場所



長さ 約6m 幅 約2.4m 高さ 2.5m 面積 約14.4㎡
14.4㎡ = 4坪ちょっとの倉庫

防災備蓄品の例

食料

ご飯、パン、ようかん、ミルク



クリアボックス

使用用途別にBOXを作成



(2)事例紹介

(例) 資機材取扱い訓練

- 発電機や投光器など避難生活施設で使用する資機材を取扱訓練。



(例) 開設訓練

- 実際に避難生活施設開設にあたり、区割、名簿記入、避難者の受入を行う訓練。



(例) HUG訓練

- 避難所（H）・運営（U）・ゲーム（G）
- カードを避難者に見立てて避難所に配置する図上訓練



下福田中学校

避難生活施設運営委員会

7月 資機材取扱い訓練 (体育館側) ①



防災倉庫の備蓄品チェック↑

防災倉庫内チェック→



7月 資機材取扱い訓練（体育館側）②



仮設トイレ(ドント・コイ)組立①



仮設トイレ(ドント・コイ)組立②

7月 資機材取扱い訓練（体育館側）③



発電機の始動チェック



発電機を起動し投光器点灯
チェック

11月 開設訓練①



避難生活施設の外部確認



避難生活施設内の被害確認

11月 開設訓練②



非常電源スイッチ確認



受付の設置

11月 開設訓練③



備蓄品の展示準備 ↑

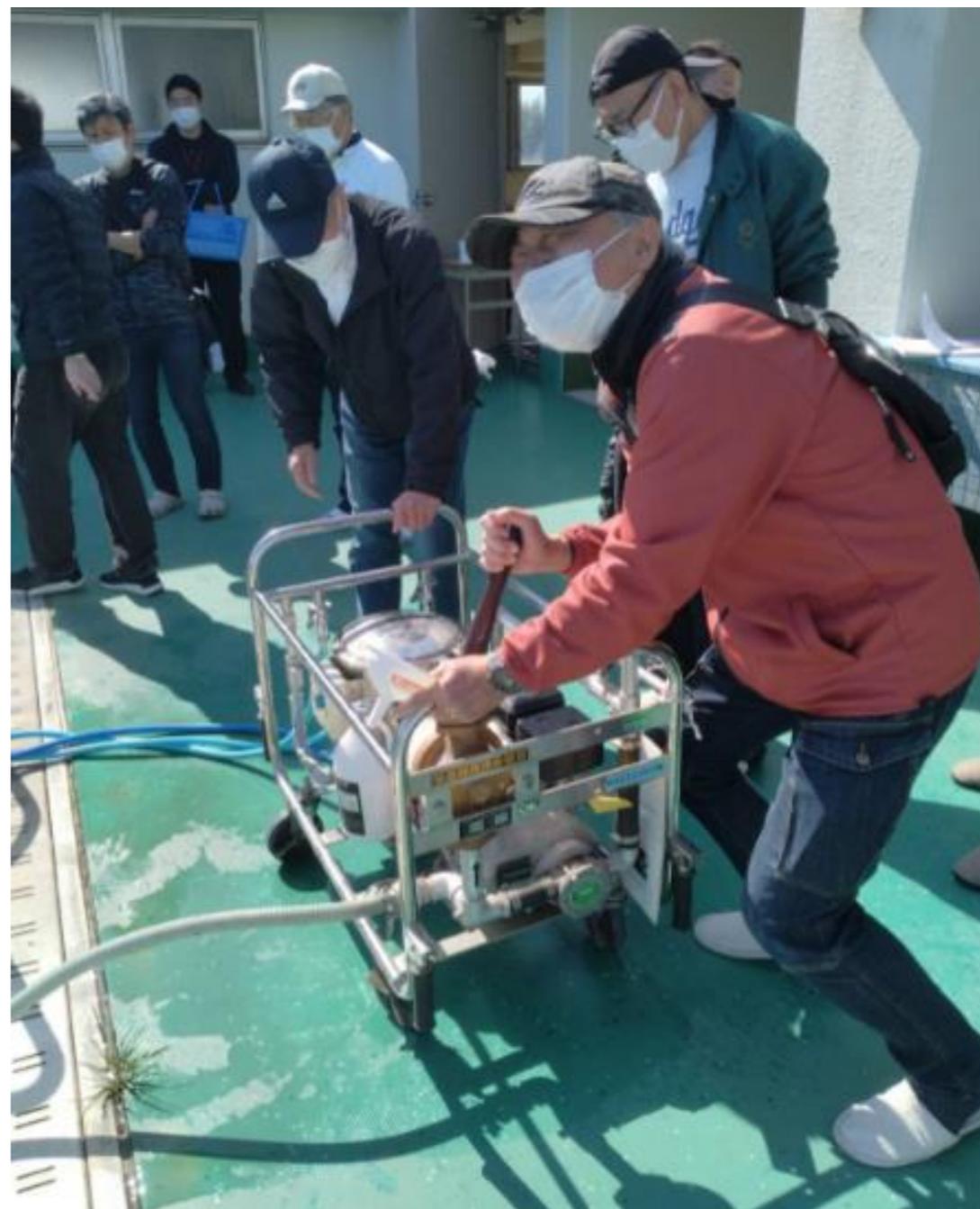
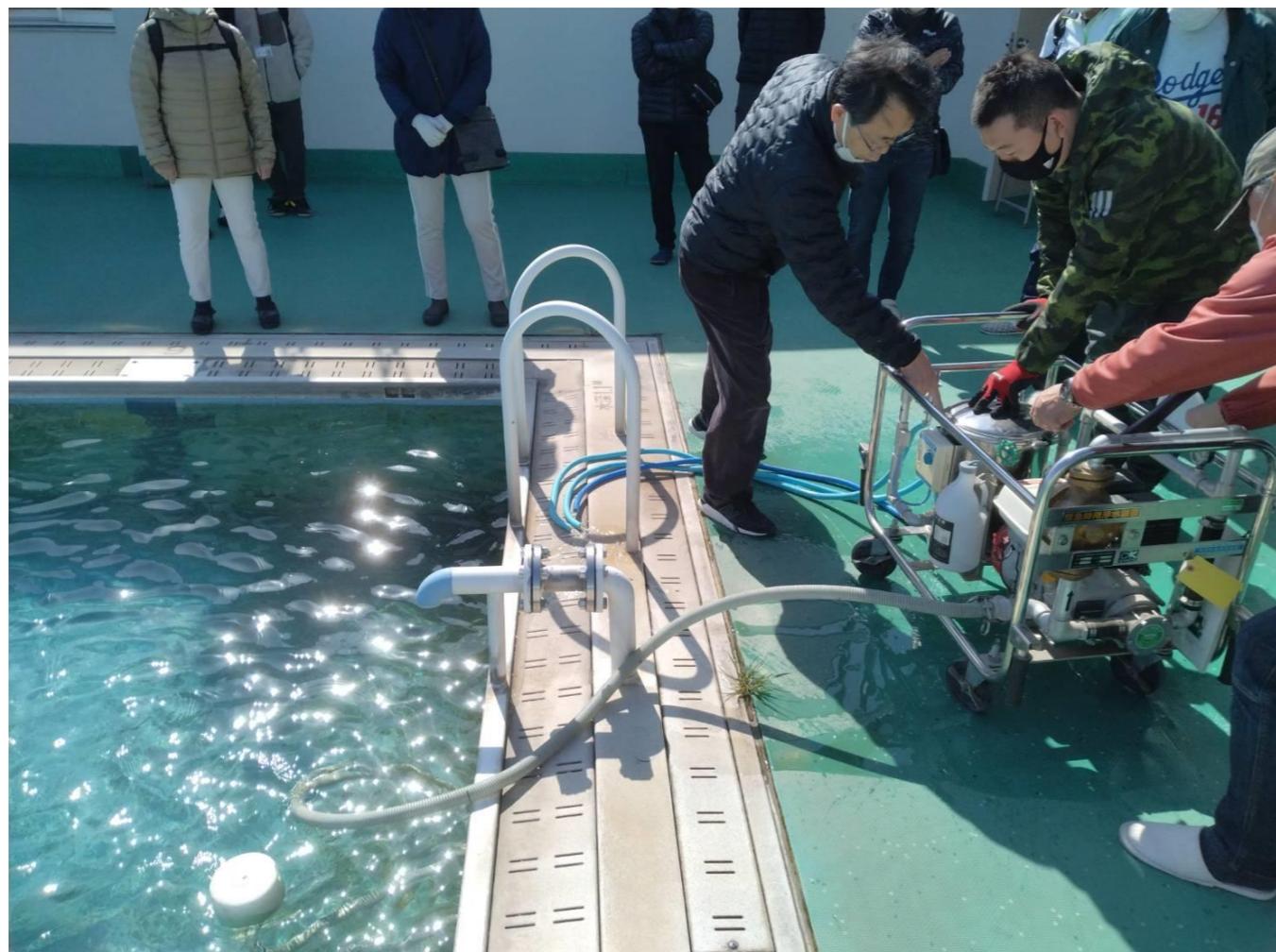
携帯トイレの使用訓練 →



ダンボールベッドの展示 ↑



3月 資機材取扱い訓練（武道場側）①



濾水機による取水訓練

3月 資機材取扱い訓練（武道場側）②



物干し用のロープ張り①



物干し用のロープ張り②

3月 資機材取扱い訓練（武道場側）③



受水槽からの
取水訓練



同行ペットの避難場所確認

シェルター通信

平成27年11月15日 第1号

シェルター通信

大和市立 下福田中学校
避難生活施設
運営委員会
発行

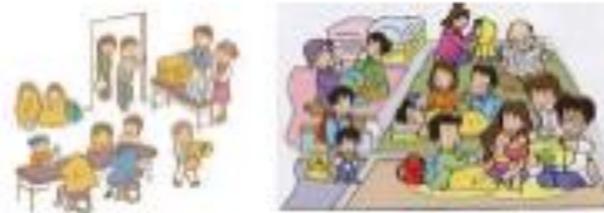
大地震発生時は、まず近くの
一時避難場所に避難しましょう
あなたの地域の避難場所を確認しておきましょう



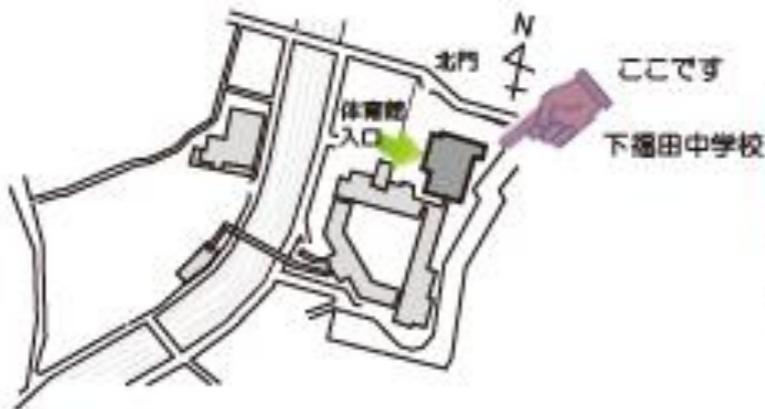
電気・ガス・水道 が使えない！
家が傾いた、壊れた！
家が燃えた！

自宅に住めないときは下福田中学校
に避難生活施設が開設されます

避難生活施設は体育館です



安否の確認と、被害の状況をみんなで確認！



住所：大和市福田1569番地1

避難生活施設運営委員会より

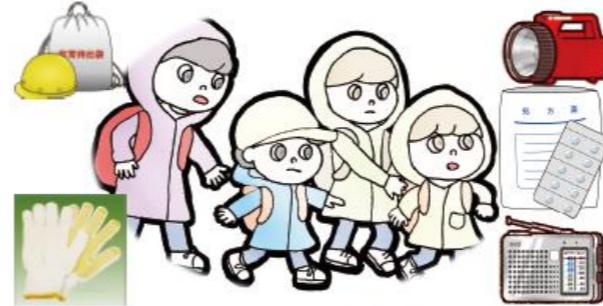
避難生活施設運営委員会は、下福田南部第一～第四自治会の有志及び、下福田中学校、大和市のメンバーで構成され、大地震発生時の避難生活施設開設・運営のための準備活動を行っています。今回、シェルター通信第1号を発行しましたが、引き続き活動内容の紹介・皆様へのお問い合わせなどを発信してまいります。是非ともご一読いただければ幸いです。
委員会会長 吉田亨

保存版

シェルター通信

平成29年4月1日 第5号
大和市立 下福田中学校
避難生活施設
運営委員会
発行

大地震で自宅に住めないときは避難生活施設（下福田中学校）へ！！
避難時にできるだけ持参したいものと、防災倉庫の主な備蓄品を紹介



避難生活施設運営委員会より

今回は「避難者が持参すべき物と防災備蓄品」を取り上げます。冬と夏の時期では持参する物が異なるでしょう。6月の防災訓練では避難生活施設の一部を視察したいと思います。いざ災害が発生した際は、皆様の積極的なご協力、助け合いが不可欠です。そのために白旗から避難生活施設の内容についてご理解をお願いします。
避難生活施設運営委員会 会長

保存版

シェルター通信

2019年12月15日 第1号
大和市立 下福田中学校
避難生活施設運営委員会
発行

大地震で自宅に住めない時は避難生活施設（下福田中学校）へ！！

避難生活施設運営委員会の組織と
主な役割を紹介します



避難生活施設運営委員会より

今回の第13号は、第2号（H26.4.1発行）の改訂版であり、再度、避難生活施設運営委員会の各班の役割などを紹介させていただきます。

保存版

シェルター通信

平成30年12月15日 第10号
大和市立 下福田中学校
避難生活施設
運営委員会
発行

大地震で自宅に住めないときは避難生活施設（下福田中学校）へ！！

避難生活施設 開設までに必要な内容を紹介し
ます
避難生活施設の開設までには 定められた項目の確認、
および避難生活に必要な準備を行います。
よって開設までに多少の時間を要します。



避難生活施設運営委員会より

大地震発生時はまず近くの指定一時避難場所に避難しましょう。その後ある程度落ち着いた状況下で、自宅に住む事が困難な方は、避難生活施設（下福田中学校）の開設準備が整った際、当該施設への移動をお願いします。移動、到着につきまして自治会、自主防災会員および近隣の皆様のご協力をお願いします。
避難生活施設運営委員会 会長

保存版

素案見直し版 シェルター通信

2022年 第18号
大和市立 下福田中学校
避難生活施設運営委員会
発行

ペット（主に犬・猫）を飼われている方々に周知して頂きたい。
「災害避難時避難方法と備え」「避難生活施設受け入れ体制」についてのお知らせです。
ペットを飼っていない方も共通の認識を持って頂くようお願い致します。

下記の理由から、避難時はペットと一緒に避難（同行避難）をしてください。
・飼い主とペットの命を守る
・ペットを避難させるため自宅に戻った際の災害に巻き込まれ防止



避難生活施設（下福田中学校）のペット同行避難入場体制

- ◆ 動物が苦手な方、アレルギーを持っている方等に配慮し、人と同居でペットを飼育管理（同伴避難）をすることは出来ません。同行避難をすることが出来ない方は、避難生活施設を利用することは出来ません。
- ◆ ペット飼養スペースを引地川西側武蔵道場周辺（下図参照）に設定しています。



同行避難に関するご留意事項

- 平時
 - ◆ 基本的な「しつけ」と「健康管理」
 - ◆ 避難用品・備蓄品の準備：ケージ、リード、迷子札（チップ）等
- 避難時
 - ◆ ケージ/リード、ペットフード、水、ペットシート、トイレシート等の携帯
 - ◆ 避難施設内におけるペットの適正飼養（マナー/ルールの遵守・衛生管理、ペットの健康・安全確保など）

避難生活施設運営委員会より

大和東小學校・大和東高校 避難生活施設運営委員会

大和東小・東高運営委員会の活動について、

①運営委員会の実施状況

三ツ和自治会の自主防災会長に就任して、災害が発生した際に避難所開設はどのように行うのか。を市役所に相談に行ったことがきっかけで、4年ぶりに昨年度から開催に至っています。

4年前の実施した運営組織委員会のマニュアルを元に各班でどのようなことを行うのかを決めて実施するようになっています。

大和東小・東高運営委員会の組織について

大和東小・東高運営委員会の組織は、以下の通り構成されています。

組 織	
市役所	子ども総務課（危機管理課）
避難施設(2か所)	大和東小学校
	大和東高校
自治会(9自治会)	大和東二丁目自治会
	大和東三丁目自治会
	梅が丘自治会
	坊の窪自治会
	深見深交会自治会
	大和東伸和自治会
	深和自治会
	入村自治会
	三ツ和自治会

大和東小・東高運営委員会の役員

	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
会長	大和東二丁目	三ツ和	入村	大和東三丁目	大和東伸和	未定	未定
総務・名簿班	大和東二丁目	大和東伸和	坊の窪 入村 梅が丘	深見台深交 会 深和	大和東三丁目	三ツ和	大和東二丁目
食料班	大和東伸和	坊の窪 入村 梅が丘	深見台深交 会 深和	大和東三丁目	三ツ和	大和東二丁目	大和東伸和
物資班	坊の窪 入村 梅が丘	深見台深交 会 深和	大和東三丁目	三ツ和	大和東二丁目	大和東伸和	坊の窪 入村 梅が丘
救護班	深見台深交 会 深和	大和東三丁目	三ツ和	大和東二丁目	大和東伸和	坊の窪 入村 梅が丘	深見台深交 会 深和
衛生班	大和東三丁目	三ツ和	大和東二丁目	大和東伸和	坊の窪 入村 梅が丘	深見台深交 会 深和	大和東三丁目
情報広報班	三ツ和	大和東二丁目	大和東伸和	坊の窪 入村 梅が丘	深見台深交 会 深和	大和東三丁目	三ツ和

大和東小・東高運営委員会の活動

【2023年度】実績

- 2023/09/26(火) 第1回 施設運営委員会開催
- 2023/10/24(火) 第2回 施設運営委員会開催
- 2023/12/09(土) 大和市立大和東小学校で現況確認（施設見学・資材の確認）
- 2024/02/27(火) 第4回 施設運営委員会開催

【2024年度】実績と予定

- 2024/04/23(火) 第1回 施設運営委員会開催
- 2024/05/21(火) 第2回 施設運営委員会開催
- 2024/06/23(日) 大和市立大和東小学校体育館で区割り訓練の実施
- 2024/07/23(火) 第3回 施設運営委員会開催
- 2024/10/22(火) 第4回 施設運営委員会開催
- 2024/11/17(日) 大和市立大和東小学校体育館で開設・受付訓練（総務・名簿班）
- 2025/01/21(火) 第5回 施設運営委員会開催
- 2025/02/16(日) 大和市立大和東小学校体育館で訓練(物資班)
- 2025/03/25(火) 第6回 施設運営委員会開催

大和東小・東高運営委員会の活動を通じて

【よかったところ】

- ・4年ぶりの開催ということで、運用マニュアルを読み直す機会に繋がったと思われる。
- ・昨年度は、情報広報班ということで、PDFファイルをワードに変換して各自治会に共有できたと思います。

【今後の課題】

- ・各班での活動を通じて、どのように引き継いでいくのか。

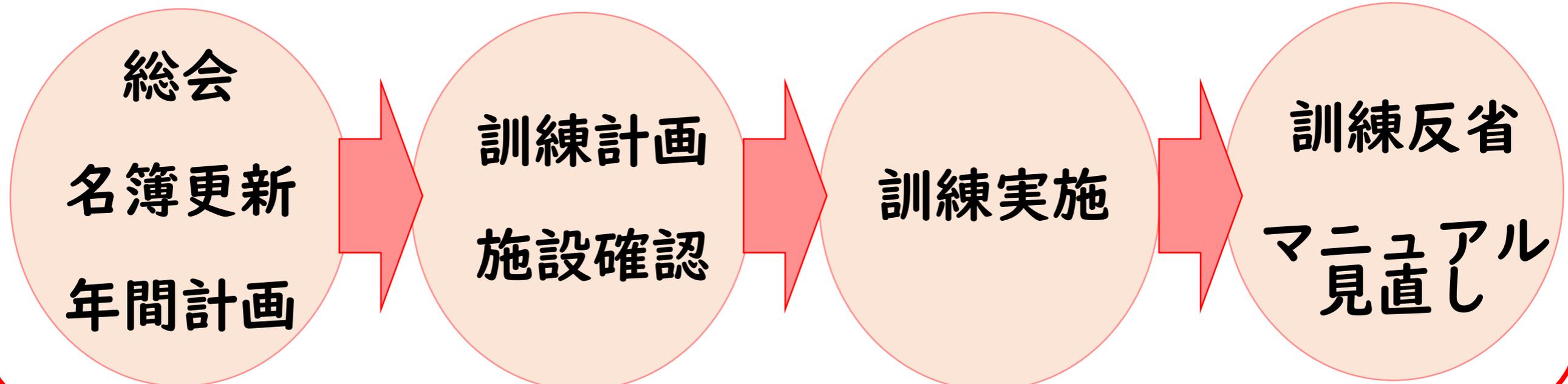
(3) 今後の活動について

運営委員会の平常時の取組み

- 顔の見える関係の構築
- 運営方法の協議、マニュアル等の見直し
- 施設、資機材の確認
- 訓練の実施

(例) 年間スケジュール

※地域の実状により異なります

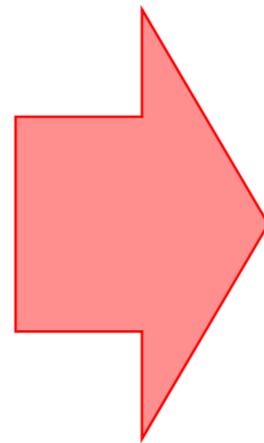


参考

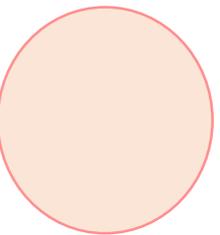
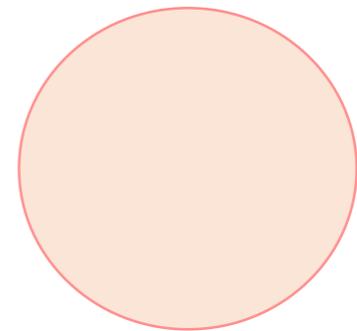
(例) 年間スケジュール
※地域の実状により異なります

・名簿更新

・会長から
本日のフィード
バック



・課題解決
・資機材取
扱い訓練等



避難生活施設運営委員会の名簿作成について

- 年度末～年度当初にかけて名簿の更新をお願いします。

別記様式1

避難生活施設運営委員会 名簿

施設名 _____ 年 月 日現在

		氏名	自主防災会名	電話(携帯)	e-mail等
会長					
副会長					
避難所従事者 (市職員)					
施設管理者					
活動班					
総務班	班長				
	副班長				
名簿班	班長				
	副班長				
食糧班	班長				
	副班長				
物資班	班長				
	副班長				
救護班	班長				
	副班長				
衛生班	班長				
	副班長				
情報 広報班	班長				
	副班長				

今後の運営委員会活動について

【話し合ってみましょう】

- 第一回運営委員会の日程を相談しましょう。
- 今後の連絡先（メールアドレスなど）を交換しましょう。



今後の運営委員会活動について

【お願い】

★今後の避難生活施設運営委員会の開催について、原則市の避難所従事者の方との調整をお願いします。

★本日交換した連絡先を用いて、より一層顔の見える関係を築くことで、災害に強い大和市を一緒に作っていきましょう！！

★危機管理課は今までと同様に、必要に応じオブザーバーとして委員会に参加いたします。



御清聴ありがとうございました。

